

10月の歳時記

雑学・豆知識

**紅葉狩り**・・・紅葉を愛でる習慣はく平安時代に始まったとされ、昔は紅葉した樹木の枝を折り、手に取って眺めていたことから「紅葉狩り」と呼ばれるようになったとされています。木の葉が美しく色づくためには、「昼夜の気温差が大きい」「空気が汚れていない」など、光合成が行われやすい条件が必要で、日本にはこれらの条件を満たす紅葉の名所が数多くあります。

**主な紅葉名所**  
北海道・大雪山系  
岩手県・八幡平  
栃木県・奥日光など

**旬の食べ物 サンマ**・・・生活習慣病を予防するEPAやDHAのほか、多くの栄養素を豊富に含むサンマ。消化を促進し、栄養素の吸収を良くする大根おろしと一緒に食べるのがおすすめです。

**体育の日**・・・10月10日に東京オリンピックが開かれたのを記念して制定された祝日です。現在は10月の第二月曜日となりました。

有限会社 聖  
TEL65-6300  
FAX65-6301  
宮崎市本郷北方2708  
\* 広報誌のご意見をお待ちしています。

お洒落なシティ感覚 ケアタウン飛鳥



スタッフ太鼓「聖座」でのオープニング



2等賞はバリスタコーヒー



日高Drの熟練した三味線



1等賞は商品券一万円分



ようこそ陽だまりへ!



2015  
10月号

● 有限会社 聖 ●  
住宅型有料老人ホーム ケアタウン飛鳥  
住宅型有料老人ホーム ケアホームさくら荘  
デイサービス 陽だまり ケアセンターさくら (訪問介護)  
ケアサポートセンター ひじり (居宅介護事業所)  
訪問看護ステーション 翔



子供たちによる剣道の模擬試合や水戸黄門の寸劇、ピアノ演奏、ソーラン節の踊りなど盛りだくさんの敬老会でした。

## 平成27年度家族懇談会

9月25日(金) 14時  
飛鳥・さくら荘・陽だまり利用者様の全体家族懇談会を  
飛鳥で開催しました。



満足度アンケートの結果報告、スライドショーによる一年間の振り返りや事故報告等を行いました。事前に頂いた満足度アンケートでは感謝のお言葉やご指摘等、様々なご意見を頂きました。参加された皆様、アンケートにご協力して頂いた皆様。ご協力ありがとうございました。今回の結果をスタッフ全員で共有して更なるサービス向上を目指すとともに、サービス業として100点以上の満足・感動を目指していきます！！

そして最後は打ち上げ花火で歓声が沸く中でのフィナーレとなった。さくら荘では出作り感あるお祭りとなった。すいか割りやラムネの早飲み競争などといった利用者や周辺住民も参加できる地域密着型のお祭りとなった。上の写真の通りスタッフや利用者の笑顔が溢れたお祭りとなった。

■今年には台風や関東を襲った水害といった甚大な被害が起きた。そんな中、東日本大震災から九月で四年半を迎えた。福島県いわき市にある「環境水族館」アクアマリンふくしまでは震災前エイやゴマフアザラシ、マイワシの群れなどが泳いでいた。しかし二〇一一年震災当日水族館内に津波被害を受け、海獣たちは県外の水族館へ避難。震災から四月の七月、全国一七の水族館から魚類や海獣の提供を受け、営業再開。新たにゴマフアザラシの赤ちゃんが二頭誕生し、明るいニュースと共に復興の道を歩んでいる。

■九月二七日は仲秋の名月であった。今年が月が一番綺麗に見えるスーパームーンでもある。お月様の中でウサギ達が餅つきをしているんだらうなあ。



## 5年ぶりに開催!!!



スイカ割りは大盛り上がりでした。



かき氷や綿菓子子供たちに人気でした。

### りんともみじの観察日記



りんともみじは飛鳥のマスコット犬です。

■今年の九月は秋の大型連休があり、最大で七連休もとれた会社もあった。山形県にある特別養護老人ホームでは敬老の日も挟むことからこんな催しがあったようだ。それは一日だけ自分の故郷に帰ってお墓参りをしようという企画だそう。女性の利用者は数十年前ぶりに山形県庄内町に帰ったそう。そして霊園にて先祖の墓地を見つけると「なかなか会うことが出来なくてごめんね。大好きな焼酎をあげるからね。」と涙を浮かべてた。今月は敬老月間でもあった。私もなかなか会えない、おじいちゃんやおばあちゃんに元気な姿を見せてあげたいと思ったこの頃だった。

■九月十九日は飛桜祭、翌二十日は五年ぶりとなるさくら祭が行われた。昨年は雨に泣かされた室内での開催だったが、今年は連日とも晴天に恵まれ久しぶりの屋外での開催となった。飛桜祭ではスタッフ構成の太鼓グループ「聖座」のオープニング太鼓から始まり、バルーンアートやスタッフによる聖ひよっこ部隊など利用者、スタッフが一つとなったプログラムとなった。